

余が實驗せる 怒氣抑制法(中)

事業界には憤怒は禁物
内部に野心ある者があつて、其の原因となるので、多くの會社事
業は内から破れることが多い、そのため、多くの會社事
務を缺き、破裂して怒り衝突

して遂に會社の基礎を動搖せし
むるに至るのである。

此世の中は喧嘩しては可かぬ。

自分の精神から大觀すれば、怒
りは到底制に合はぬ。怒ると云ふことは、非常に不利な事である。

憤怒は事業を破る、算盤珠を彈
いては到底制に合はぬ。怒ると

云ふことは會社經營の上に不利益である。怒った時は過言して人

の感情を害するのみならず、第

一健康上非常に損をするこ

と云ふことは非常に不利な事である。

憤怒は事業を破る、算盤珠を彈
いては到底制に合はぬ。怒ると

云ふことは會社經營の上に不利益である。怒った時は過言して人

の感情を害するのみならず、第

一健康上非常に損をするこ

南大河州の植民現状

は又吉田口が宜いと云つて互に議論をして觀ても、其登り口には其れより特異優秀があるので、絶対に何れの登り口が善いとか、或

善いとせば、マア善いとせな

れなるまい。重役の一人が左り植民地である。又全部で七十四

主張し、多數者が右と唱道し人

居る時、其重役は多數者の意

見を排して、自分の説を勵行す

るとして、若し其れが悪ければ、中約百萬九十二萬四千人即ち

其重役は責任を負はなければ

ならないが、多數者の意

見に従へば、假令其れは悪い結果になつても、其れで済む譯であ

る。孫は二十九萬五千人である。

株式會社の重役などには怒る

事に、此の南聖殖民地の上地は何う云ふ土地であるか

申します。此の南聖殖民地は、ジユキヤ線に目

地を所有する者の少なさが有ます。所が日本は段々不景氣になり、到底日本へ歸つても安樂な生活が出来ない事

あります。仕事をするのが目的で居つては、結局は喧嘩になつて

いたり、自意勝手な眞似をして

いるのである、自分獨りで觀覽す

て苦心する。殊に男子には行き

るやうに肱を張つたり、膝を張

日本人諸君に謹告

日本人農業者諸君、私共は日本

人農業者を信頼し、且諸君の強

烈なる意志の力と卓越せる手腕

に依り、我國一殊に準備が

議論を行つて、喧嘩するの

目的でないと云ふ事を、常に其處で一道の妥協點を見出すこ

とが肝要である。世の中に處す

るには互に譲り合ねばならぬ。

その行為は、必ずしも外な

に於ける植民面積は總計三萬七

年祭を催した次いで、伊太利移民が

同様に五十年祭を催した

リオ・グランデ・ド・スール州

に於ける植民面積は總計二千五百平方基米突で、内二萬四

千八百平方基米突が官設植民地

は急に倍加するに至つたのである。

ノロエステ線と云ひ、開拓の先駆者として

島畠と云ひ、開拓の先駆者として

皇孫殿下御命名

輝き繁榮に因んで

(東京十三日發) 皇孫内親王殿下の御名に
は輝き繁榮と因んでテルノミヤ・シゲ子内親王殿下と御命
名された

註 皇孫内親王殿下の御名についてまだ領事館へは何等の
文から判じて「輝宮繁子内親王殿下」と申上げるのではあるまいか

入電なく如何なる文字を以つて書かれるか不明であるが電

文から判じて「輝宮繁子内親王殿下」と申上げるのではあるまいか

富な一大銅山が發見された

强力の無電局を設け

孤立策を廢す

アマゾナス州

新統領の意氣

アマゾナス州新統領として選出

されたエフィジエニオ・サレーニ

ス氏は、北伯へ赴む

途上にリオで一訪客に語

つて曰く「セイロン島に於いて

行はれてゐるやうに、學理を應

用して護謨栽培を獎勵し、移

民潮流の増加につづめ、米作の

獎勵をなし、最強力の無電局を

建設してアマゾナスの首府マナウ

督降誕祭

來る二十五日は基督降誕祭に相

當するので何れの教會でも祝意

を表する爲め祭典の式を舉ぐる

ドリア警視は探索訊問調書を係

於いて作成署名した聽取書は既

報の如くであるが、同事件に

當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

い故さがしに行つたら』とす、同事件に

任の人事保育部長

詮の殺人嫌疑者として檢査され

呼ぶ葡萄牙人も、其の寡婦に思

ひを寄せたので、安宅が自白前は餘程復雜したいさつがある

その旨を同人の妻女が刑事に語

やうである、そして又附近の外

も當日は午前十時からマ

た兵庫縣人安宅與平の、警察に思

ひを寄せ三角關係がつくられて

はせぬ心配はない』と其儘再び

大石内藏之助 半井桃

最も注意を拂はねばならぬのは精神的の缺陷である。他の不完全性の近い精神状態の者も結婚の相手としては不適當である。智力の缺陷と共に道徳的感覚の缺損も亦避けねばならぬ。

体力の薄弱なものは凡て避けなければならぬが、青年の時期に最も問題となる病氣は結核である。日本には結核病が非常に多く、就中青年期に最も多くの病人がある。殊に困るのは青年の女子で、結核が甚だ多いことである。日本の女子は從來體育の方面を閑却し過ぎた。體力が男子に結婚後、出産後の若い女子に結核が多く出る。潜伏して居た結核が結婚を機会に顯はれて来る所以、青年に取つて最も注意を要する病氣である。そこで結婚前の男女は結核病気などにひるまぬ程度の體格を持つことが最も必要である。

其他結婚前後に青年を犯す病氣も様々あるが、要するに健全なる家庭を作り上げることを唯一の目標として結婚に對さねばなる家庭を作り上げることを理想とするので、健全なる両親となり、長壽無病の家長となることを理想し得るものと確信して甚だ心強く感する。子孫から感謝を捧げられるやうな健全な結婚をすることを男女青年は目前の大事業

F. S. Hampshire & Companhia Ltd.
S. Paulo : Rua Alvares Penteado, 17 sob.
Santos : Rua 15 de Novembro, 147 sob.

• 100 •

F. S. Hampshire & Companhia Ltd.

S. Paulo : Rua Alvares Penteado, 17 sob.
Santos : Rua 15 de Novembro, 147 sob.



注意

一月十二日船客を乗
せ南阿新嘉坡、横濱及神戸へ向けサン



船式會社
阿波出帆慶祝

汽船出帆廣告

CASA FOTOPTICA
S. PAULO : RUA S. BENTO, 55

S. PAULO : RUA S. BENTO, 55



眼鏡
寫眞機
望遠鏡類
一切眼鏡類は醫師指定
通り御注文に應じます

大阪商船會社濱船發着廣告
日本ヘ サントス發十二月廿九日
リオ港發一月三日
パナマ丸



魚 ケスリ節
製造本舗
サントス
二共六會
前田吉太郎
セナドル、ダンタス街五三
電話セントラル三〇五四
郵函 三一八

二二七六會 前田吉太郎